



市販のペットフードを 利用した方がいい理由



ペットと人では、必要な栄養素と量が異なります。ペットの健康維持のために、それぞれのペットに必要な栄養成分を含むペットフードを与えることが好ましいと言えます。ここでは、犬と猫について説明します。

犬

犬

犬はたん白質の必要量が人間より多く必要ですが、もともと雑食性で、必要な三大栄養素（蛋白質・脂肪・炭水化物）の割合は人間と全般的によく似ています。

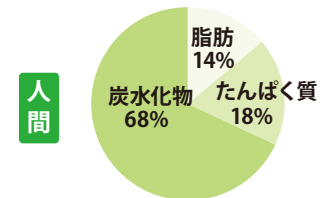
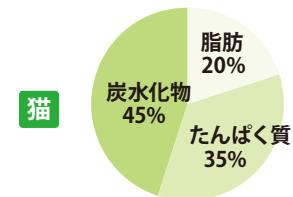
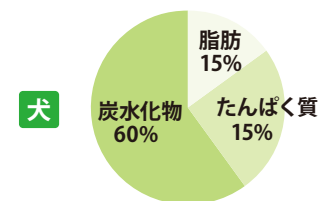
猫

猫

猫は、肉食性であるため、人間や犬に比べてたん白質が多く必要です。また、人間や犬では、生理的に必要なタウリンや、ビタミンAなどを体内で作ることができるのに対して、猫では作ることができないため、タウリンを十分に含んだフードを与える必要があります。

ペットフード/ペットマナー検定公式テキストより

犬、猫、人間の平均的な食事が必要とされる三大栄養素の割合



※たんぱく質と脂肪、炭水化物を三大栄養素とよびます。

